

2025年度

鞆幹線 1 号橋

福山市 鞆町後地 地内

橋梁修繕工事 実施設計書

工 事 概 要	当初設計	
	工事延長 L=10.4m 橋長 L=8.3m 有効幅員 W=11.0m 断面修復工 A=2.9m ² (V=0.15m ³) 仮設工 一式	

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、橋梁修繕工事（韮幹線1号橋）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和7年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黑板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第5節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第2章 施工条件

第1節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第2節 任意仮設

- ・本工事で見込んでいる足場工は任意仮設とする。その手段については、受注者の責任において定めるものとするが、桁下道路の一般交通を確保できるよう設置すること。なお、事前に足場の設置計画について監督員と協議すること。

第3節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立ち入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第4節 建設副産物について

(1) 工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。

1 建設廃棄物処理計画書

- ・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）
- ・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）
- ・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの
- ・各処分場の現地確認写真
- ・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し

2 再生資源利用計画書

3 再生資源利用促進計画書

(2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。

1 再生資源利用実施書

2 再生資源利用促進実施書

3 建設廃棄物処理実施書

- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し

（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

- ・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

第5節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

- ・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。

- ・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。

- ・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。

- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し

（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

第3章 その他

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

第2節 福山市週休2日適用工事について

本工事は、福山市週休2日適用工事の実施について対象外とします。

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 70 福山市 00-07.10.01(0)		凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	41 橋梁保全工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 03 補正しない		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
橋梁保全工事					Y1G03 レベル1
橋梁補修工	1	式			Y1G0324 レベル2
断面修復工	1	式			Y1G032405 レベル3
左官工法 【材料種類】 【鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理の有無】	1	式			Y1G03240501 レベル4
断面修復工(左官工法) (鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含む) 修復延べ体積0.15m3	1	構造物			S1020041 00 単第0 -0001 表
構造物撤去工	1	式			Y1G0327 レベル2
運搬処理工	1	式			Y1G032716 レベル3
殻運搬 【殻種別】	1	式			Y1G03271601 レベル4
		m3			

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート殻積込・運搬(断面修復工) [無]DID区間 運搬距離_11.5km以下(9.5km超)	0.2	m3			S1020051 00 単第0 -0002 表
殻処分 【殻種別】		m3			Y1G03271602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
コンクリート殻受入費 無筋	0.4	t			F0000000002 00
仮設工	1	式			Y1G0328 レベル2
工事用道路工	1	式			Y1G032801 レベル3
足場 【安全ネットの有無】		式			Y1G03240502レベル4
足場工	1	式			V000000100 00 単第0 -0004 表
交通管理工	1	式			Y1G032821 レベル3

本工事費 内訳表

頁0 -0004

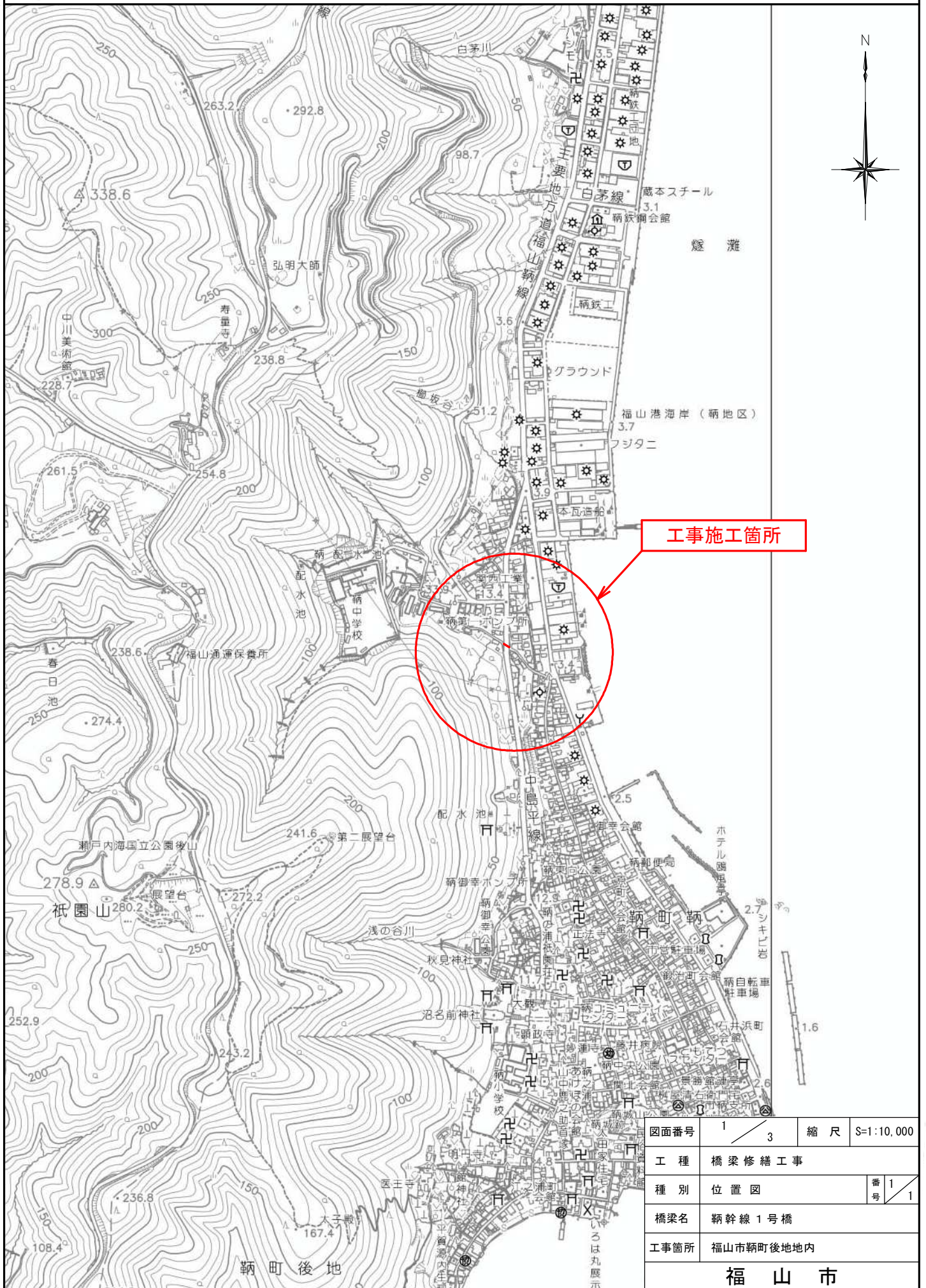
費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通誘導警備員					Y1G03282101レベル4
		人			
交通誘導警備員B					R0369 00
	8	人			
* * 直接工事費 * *					
#0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費					
計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 工事原価 * *					

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					
* * 消費税相当額 * * 計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 工事費計 * *					

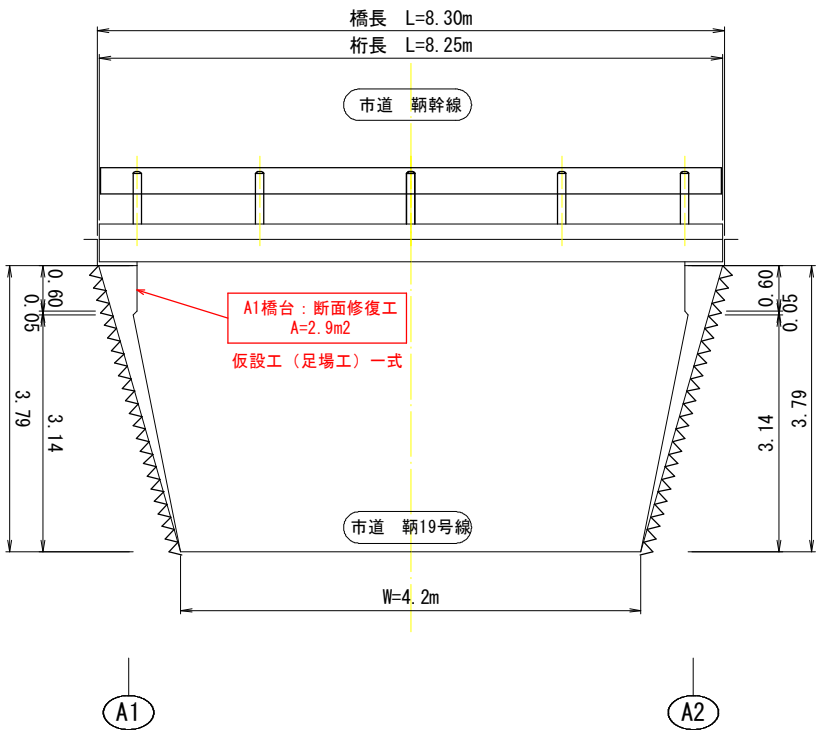
位置図



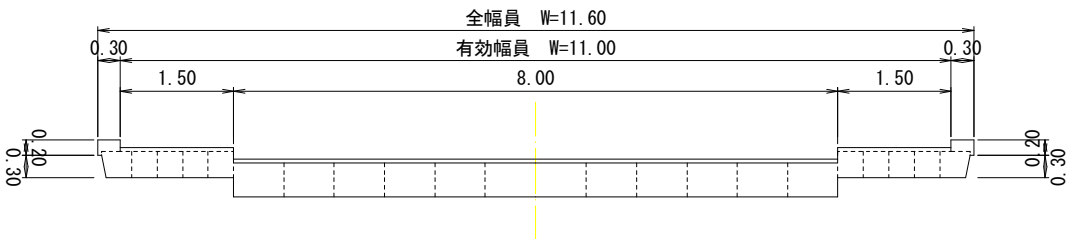
図面番号	1 / 3		縮 尺	S=1:10,000	
工 種	橋 梁 修 繕 工 事				
種 別	位 置 図			番 号	1 / 1
橋梁名	鞆幹線 1 号 橋				
工事箇所	福山市鞆町後地内				
福 山 市					

韮幹線 1 号橋
 補修一般図

側面図
 S=1:50



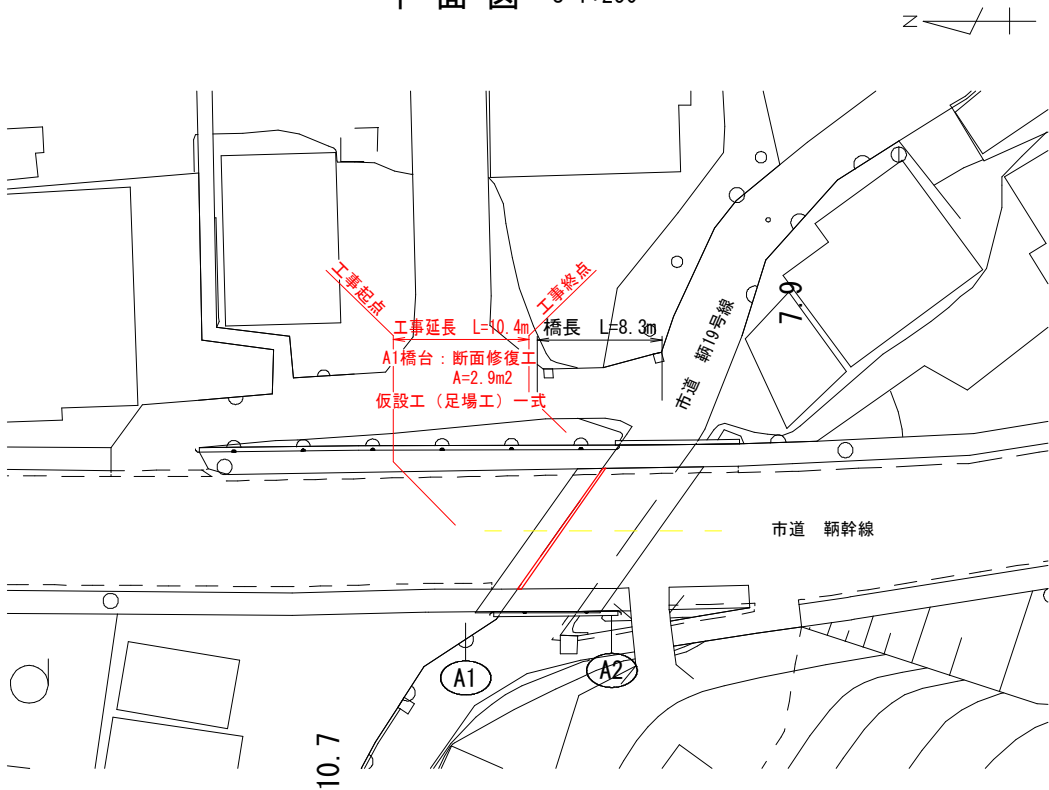
標準横断面図
 S=1:50



橋梁諸元

項目	橋梁諸元
橋梁番号	D8361
橋梁名	韮幹線1号橋
路線名	韮幹線
交差物件	韮19号線
橋長	8.300m
桁長	8.250m
全幅員	11.600m
有効幅員	11.000m
斜角	53°
上部工形式	RC橋
下部工形式	重力式橋台
竣工年度	1975年（昭和50年）
基礎形式	不明
適用基準	不明

平面図
 S=1:250



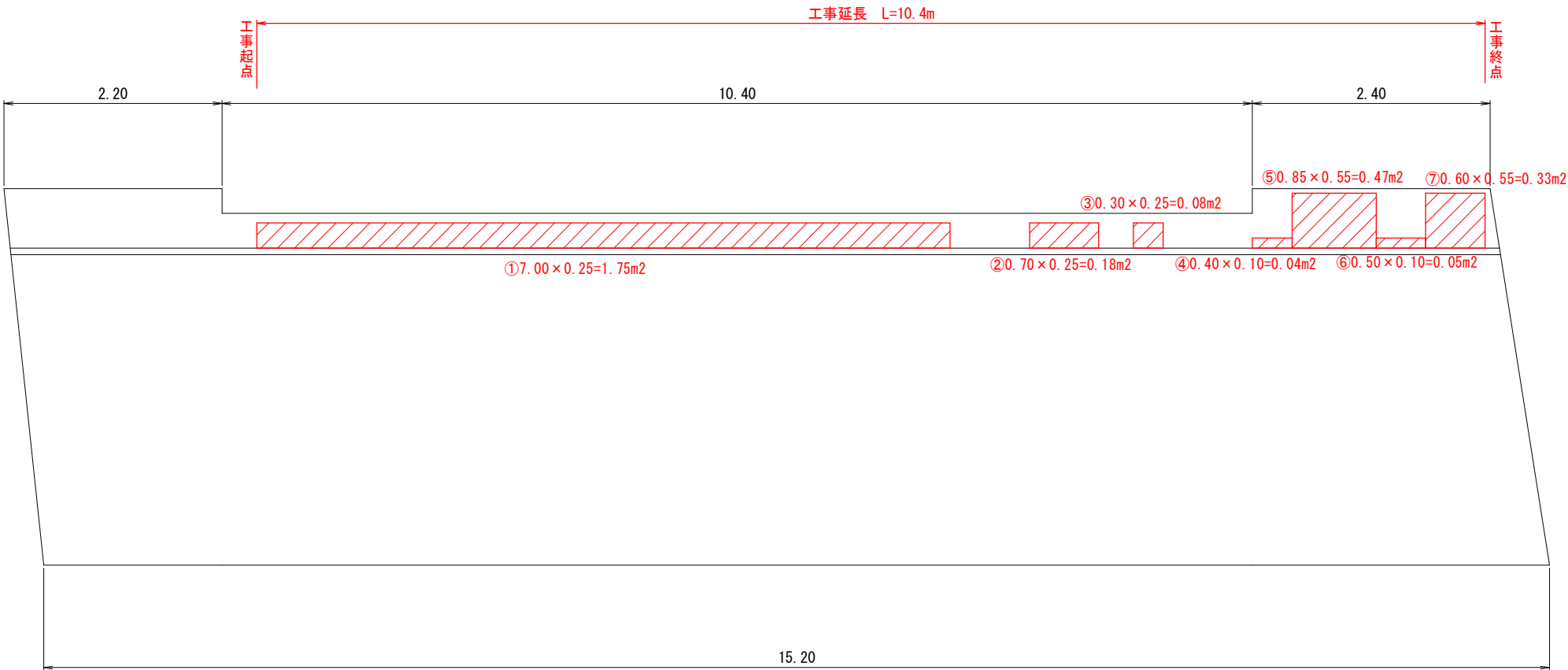
※ 本図面は、現地計測結果を基に復元したものである。
 ※この図面は縮小しています：A1→A3

図面番号	2 / 3	縮尺	図 示
工種	橋梁修繕工事		
種別	補修一般図	番号	
橋梁名	韮幹線 1 号橋		
工事箇所	福山市韮町後地内		
福山市			

韮幹線1号橋
 下部工補修図

側面図
 S=1:50

(A 1 橋 台)

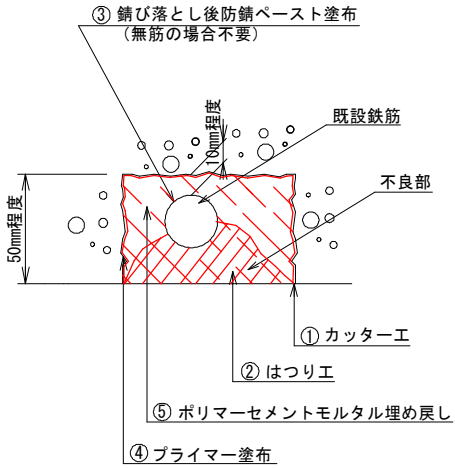


断面修復工 集計

番号	面積 (m2)
①	1.75
②	0.18
③	0.08
④	0.04
⑤	0.47
⑥	0.05
⑦	0.33
合計	2.90

断面修復工

t=5cm



凡 例

損 傷	記 号	補修対策工法
剥落・鉄筋露出・うき・表面劣化	幅 (m) × 高 (m) = 面積 (m2)	断面修復工 (ポリマーセメント)

※ 本図面は、現地計測結果を基に復元したものである。
 ※この図面は縮小しています：A1→A3

図面番号	3 / 3	縮尺	図	示
工種	橋梁修繕工事			
種別	下部工補修図			番号
橋梁名	韮幹線 1 号橋			
工事箇所	福山市韮町後地内			
福山市				

参 考 图 书

施工単価表

頁0 -0006

断面修復工(左官工法)
(鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含む)

S1020041
修復延べ体積0.15m3

単第0 -0001 表

1 構造物 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	4.200	人			
特殊作業員	7.950	人			
普通作業員	4.200	人			
ポリマーセメントモルタル 左官工法用(こて塗り)	0.177	m3			
諸雑費	8	%			#09
*** 単位当たり ***	1	構造物			
A=0.15 1構造物当り修復延べ体積(m3/構造物) C=0.15 断面修復材の設計数量(m3/構造物)			B=1 【F】断面修復材(m3)		

施工単価表

頁0 -0007

コンクリート殻積込・運搬(断面修復工)

S1020051

單第0 -0002 表

[無]DID区間

運搬距離 11.5km以下(9.5km超)

10

m3

当り

[illegible]

施工単価表

ダンプトラック運転
オンロード・ディーゼル・4 t 積級

S9050

単第0 -0003 表

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	19.20	L			
運転手(一般)	0.89	人			
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 4t積級	1.02	供用日			
タイヤ損耗費 ダンプトラック 4 t (良)	1.02	供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=2 C=19.2 E=1 G=0 オンロード・ディーゼル・4 t 積級 軽油消費量 (L / 日) 路面状況：良好 労務単価の夜間等割増率			B=0.89 D=1.02 F=1 運転労務数量 (人 / 日) 機械損料数量 (供用日 / 日)		

施工単価表

頁0 -0009

足場工

V000000100

單第0 -0004 表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

手摺先行型枠組・単管・単管傾斜足場
単管傾斜足場

S0380

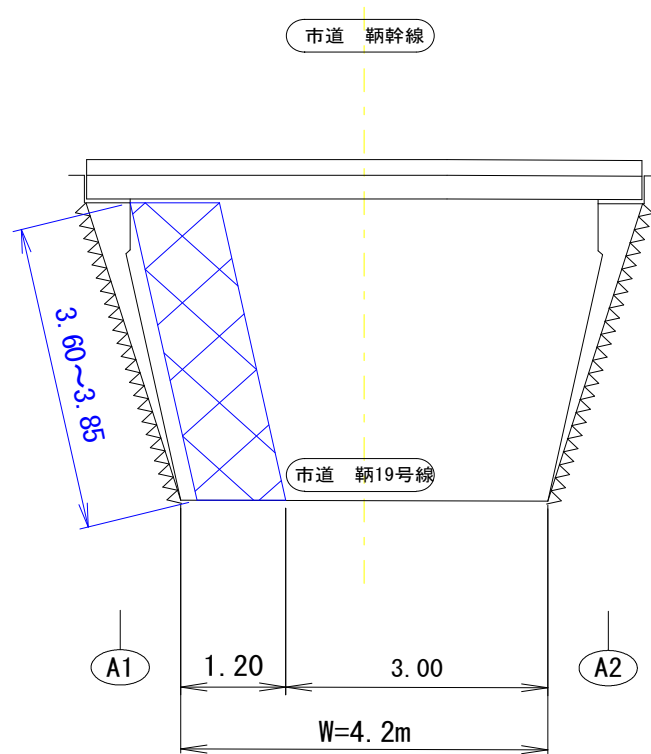
単第0 -0005 表

100 掛m2 当り

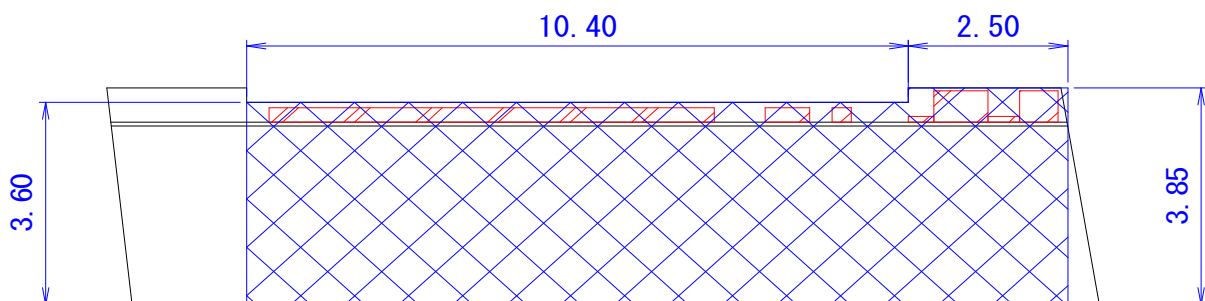
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.500	人			
とび工	4.500	人			
普通作業員	2.700	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排1~3,2011,2014	0.800	日			
諸雑費	33	%			#09
*** 合計 ***	100	掛m2			
*** 単位当たり ***	1	掛m2			
A=3 単管傾斜足場 C=0 潮待割増			B=1 安全ネットを設置しない		

本 工 事 総 括 表								
レベル1	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	単位	計 算 数 量	計 上 数 量	摘 要
橋梁保全工事								
	橋梁補修工							
		断面修復工						
			左官工法	断面鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理含む 修復延べ体積0.15m3	構造物	1.0	1	図面より A=2.9m2 V=2.9×0.05=0.15
		運搬処理工						
			殻運搬		m3	0.15	0.2	修復延べ体積
			殻処分		t	0.35	0.4	0.15×2.35
	仮設工							
		足場工						
			足場工		式	1	1	
				単管傾斜足場 A=50m2	式	1	1	計第1表

側面図



正面図



$$A1 = 3.60 \times 10.40 = 37.44 \text{ 掛m}^2$$

$$A2 = 3.85 \times 2.50 = 9.63 \text{ 掛m}^2$$

$$\Sigma A = 47.07 \text{ 掛m}^2$$

$$\div 50 \text{ 掛m}^2$$